一般演題プログラム

一般演題（口演1）　第2会場　11月6日(金) 10:00~10:50

「家族看護①」

座長：小林いつか（国家公務員共済組合連合会 立川病院 看護部）

OP1-1　救急外来におけるグリーフケアの在り方
- 交通外傷による小児 CPA 患者の家族への関わりを通じて -
加藤　優花（順天堂大学医学部附属静岡病院救命センター）

OP1-2　交通外傷により重篤な意識障害を呈した患者の 2 歳児への面会支援
ー認知発達段階に応じた多職種連携の実践ー
曽根本和樹（九州大学病院 看護部 救命救急センター 救命 ICU・ハイケア病棟）

OP1-3　救急領域における代理意思決定支援としての
家族の洗髪ケア参加の意義
坂本　悠（順天堂大学医学部付属静岡病院）

OP1-4　救急医療における脳死下臓器提供の代理意思決定支援
―事前意思があった重症頭部外傷患者の一事例を通して―
下山佳奈子（静岡県立総合病院）

OP1-5　救急外来における突然の死別を経験した家族への支援
～入院時重症患者対応メディエーターとの協働と意味～
小倉　英人（静岡県立病院機構 静岡県立総合病院看護部）

一般演題（口演2）　第6会場　11月6日(金) 10:00~10:50

「看護教育①」

座長：岡室　恵子（順天堂大学医学部附属 静岡病院）

OP2-1　救命救急病棟における新人看護師教育支援体制の構築
祖父江　葵（藤田医科大学病院）

OP2-2　院内看護教育ラダーⅡにおける認定看護師主導の
継続型フィジカルアセスメント教育プログラムの教育的成果
藤原　正美（医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院）

OP2-3　認定看護師主導による多施設合同フィジカルアセスメントラリー研修の教育効果の維持とキャリア意識への影響

森　静誠（医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院）

OP2-4　救命初療室のリーダー看護師に対するテキストマイニングを使用した中堅と熟練者の指導内容の比較

千賀　大輝（埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター）

OP2-5　救急リーダー看護師のマネジメント基準の作成と教育効果の検証

田中　理恵（大阪けいさつ病院 ER・救命救急センター）

一般演題（口演3）　第8会場　11月6日(金) 10:00~10:50

「業務改善」

座長：阿部　雅美（日本赤十字社和歌山医療センター 看護部）

OP3-1　外来コールセンター設置とプロトコール活用による業務効率化

古江たか子（聖マリアンナ医科大学病院）

OP3-2　新外来棟開設に向けた外来機能再編への取り組み

古江たか子（聖マリアンナ医科大学病院）

OP3-3　多職種連携型早期離床プロトコルへの改定が心臓血管外科術後 ICU 患者のリハビリ実施状況に与える影響

市川　祥吾（前橋赤十字病院 高度救命救急センター）

OP3-4　救命救急センター看護師に対するアンガーマネジメント介入の効果と課題

廣田　郁代（旭川医科大学病院救命救急センター）

OP3-5　夜間・休日におけるかかりつけ患者の電話相談の実態調査と課題

本庄　智代（東京科学大学病院救命救急センター）

一般演題（口演4）　第2会場　11月6日(金) 11:00~11:50

「家族看護②」

座長：高野　裕子（和歌山県立医科大学附属病院）

OP4-1　救急外来を受診した患者家族のニーズに対する救急外来の看護師の認識

小村　悠太（島根大学医学部附属病院 E-ICU）

OP4-2　ラピッドレスポンスカー看護師による同乗者ケアの実践構造
―多段階混合研究法を用いた検討―

増田　喜昭（藤枝市立総合病院）

OP4-3　救命救急センターの看護師による遺族ケア
―突然の死別を経験した高齢男性の悲嘆への支援―

佐藤　　遥（日本医科大学多摩永山病院）

OP4-4　救急外来における院外心肺停止患者家族へのグリーフケア介入の特徴
―診療録を用いた後方視的分析―

吉田　裕介（宮崎県立延岡病院）

OP4-5　ER における心肺停止患者の家族ケア実践と看護師の背景要因

田中　圭弥（済生会熊本病院救命救急センター救命救急外来）

一般演題（口演5）　第6会場　11月6日(金) 11:00~11:50

「看護教育②」

座長：岩本　満美（北海道大学病院 HCU ナースセンター）

OP5-1　一人前から中堅への移行期にある看護師の
患者状態悪化時における困難

岩原　　嵩（国立病院機構熊本医療センター 救命救急センター）

OP5-2　A 病院救命救急センター ICU に配置転換後 1 年以上経過した
看護師の経験

中村真依子（日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 EICU）

OP5-3　救急センターと ICU における短期間ジョブローテーションが
看護師に与える影響

山﨑　祐嗣（社会医療法人愛仁会高槻病院 救急センター）

OP5-4　救急外来新人看護師のプロアクティブ行動の形成過程と関連因子
―A 病院における質的研究―

藤崎　隆志（一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 救急室）

OP5-5　生成 AI を活用した対話型学習の教育効果
―救急外来における臨床推論能力の事前・事後調査による比較検討―

松尾　直樹（独立行政法人国立病院機構東広島医療センター）

一般演題（口演6）　第8会場　11月6日(金) 11:00~11:40

「その他（RRT･フレイル対策･ICLS）」

座長：相楽　章江（山口大学医学部附属病院 看護部）

OP6-1　RRT 看護師の心理的安全性・パフォーマンス・ワークエンゲージメント・職務満足度の変化の検討

林　詳子（川西市立総合医療センター）

OP6-2　ICLS プロバイダー取得後のフォローアップ方法と学習ニーズの実態調査―川崎幸病院看護師を対象として―

平良　大樹（川崎幸病院 CCU）

OP6-3　救急外来におけるフレイル対策

新井　利維（イムス東京葛飾総合病院）

一般演題（口演7）　第9会場　11月6日(金) 11:00~11:50

「救急外来看護①」

座長：佐伯　悦彦（東京医科大学病院 看護部）

OP7-1　看護師判断による救急車受け入れシステムの導入効果の検証

山本　克英（神戸百年記念病院）

OP7-2　A 病院における Hybrid Emergency Room System 導入初期の看護実践上の課題

小林　大祐（地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 高度救命救急センター）

OP7-3　オンコール帯における救急外来と IVR センターの連携強化が ACS 患者の救急外来滞在時間に与える影響

片山　桃花（岡山大学病院 看護部（放射線部・救急外来））

OP7-4　救急外来初期 NEWS 構成要素と病棟入院後 72 時間以内 ICU 入室の関連

大倉　郁（医療法人信和会 明和病院）

OP7-5　救急外来を同一症状で再受診した高齢患者の診療録の分析　第二報

表　佳代（日本赤十字社和歌山医療センター）

一般演題（口演8）　第10会場　11月6日(金) 11:00~11:40

「トリアージ①」

座長：三浦　友紀（江別市立病院 外来棟）

OP8-1　院内トリアージの精度向上・業務改善のための介入とその成果
～対策効果の統計学的検討～

小坂　耕平（和泉市立総合医療センター）

OP8-2　救急看護経験 3 年未満の看護師が抱える
院内トリアージに関する現状と課題

川原　穂香（社会医療法人愛仁会 高槻病院 集中治療室）

OP8-3　トリアージナースへのインタビューからみえる現状と課題
ートリアージ実施率向上にむけてー

五十嵐直美（長野赤十字病院救急外来）

OP8-4　救急外来・病棟で実践されるレジリエンス支援ー他職種協働ー

桝田　成美（宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院）

一般演題（口演9）　第2会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「救急外来看護②」

座長：三浦　まき（昭和医科大学江東豊洲病院 看護部）

OP9-1　救急外来における電話対応及び看護師の自覚的ストレスの実態

池田　航（秋田大学医学部附属病院 NP 室）

OP9-2　A病院救急外来リーダー看護師に求められる役割の明確化

平野　暁子（日本赤十字社 伊勢赤十字病院）

OP9-3　全次型救命救急センターにおけるクリニカルラダーの開発と
それを用いた教育成果について

山田　君代（大阪けいさつ病院）

OP9-4　医師との症例検討が救急看護師の臨床判断に与える影響
～振り返りで深まる気づきとつながり～

名嘉眞優月（社会医療法人敬愛会 中頭病院）

OP9-5　離島地域病院におけるマムシ咬傷 10 年間 95 例の特徴と
重症化予測因子の検討

竹之内　卓（社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター）

一般演題(口演10)　第6会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「プレホスピタルケア」

座長：中嶋　康広（東海大学医学部付属病院 看護部）

OP10-1　専門看護師教育課程におけるドクターヘリ搭乗実習に関する活動報告（第 1 報）－実習指導者の立場から－

森田　康敬（順天堂大学医学部附属静岡病院）

OP10-2　急性・重症患者看護専門看護師教育課程におけるドクターヘリ搭乗実習の報告（第 2 報）－実習生の立場から－

川島　優人（京都大学大学院医学研究科 / 大阪大学医学部附属病院）

OP10-3　急性期脳梗塞に対するプレホスピタル活動の効果 ER 入室から治療開始までの時間比較

藤田　恵美（鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター）

OP10-4　産業看護職が救急対応支援アプリに求める支援機能の探索：質的記述的研究

松田　有子（川崎市立看護大学）

OP10-5　ドクターカー合同検証会と実働訓練を組み合わせたプログラムの長期的効果ー救急隊員へのアンケート調査ー

髙井　純太（掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター）

一般演題(口演11)　第8会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「チーム医療①」

座長：岡崎　泉（川崎医科大学附属病院 看護部）

OP11-1　患者急変時の看護師から医師への適切な電話報告の探究 ―医師の臨床推論に基づく動的調整技術の有用性―

菊池　健太（市立青梅総合医療センター）

OP11-2　二次救急医療機関 A 病院における呼吸数測定精度と医師・看護師の呼吸観察評価の実態

向井　直基（市立大洲病院）

OP11-3　入院時重症患者対応メディエーターの活動の実際 ～初療室から展開する患者・家族支援～

山口　弘子（名古屋掖済会病院看護部）

OP11-4　多職種合同産科救急メディカルラリーの効果

光武　杏樹（水戸済生会総合病院）

OP11-5　脳卒中鑑別を要する Walk-in 患者への
看護師主導型初期対応フローチャートの内容妥当性の検討

河田沙弥佳（公立陶生病院）

OP11-6　「特定行為」は現場をどう変えたか？
―救命救急センターにおける 1 年間の実績報告と多職種評価―

角田　　亮（会津中央病院救命救急センター）

一般演題（口演12）　第10会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「トリアージ②」

座長：横田　由佳（杏林大学医学部付属病院 看護部）

OP12-1　大学病院の一般外来における予約外来院患者のトリアージの実態調査

藤野　智子（聖マリアンナ医科大学病院）

OP12-2　電話相談トリアージにおける実態調査と課題への取り組み

渡邉　真梨（北播磨総合医療センター）

OP12-3　救急医療を支える救急外来受付スタッフへの患者緊急性判断教育の
実践と成果

曽我あゆみ（聖路加国際病院 救命救急センター）

OP12-4　A 病院救急外来におけるトリアージ看護師育成評価表の作成・導入と
その有用性

横山　保江（千葉市立青葉病院）

OP12-5　看護師主導診療プロトコール導入後の運用状況と有用性

伊東　千花（彦根市立病院）

OP12-6　トリアージ認定制度の再構築

岡宮　法子（あいち小児保健医療総合センター）

一般演題(口演13)　第6会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「看護倫理」

座長：横山奈緒実（松戸市立総合医療センター）

OP13-1　救急センターにおける意思決定支援の取り組み　第１報
意思決定支援における患者中心的アプローチの実践報告

永峯早希子（昭和医科大学救命救急センター）

OP13-2　救急センターにおける意思決定支援の取り組み　第２報

坪山　裕史（昭和医科大学病院救命救急センター）

OP13-3　意思決定支援に向けたブリーフィングの導入
－コンサルティの役割発揮を目指して－

大林　哲也（社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院）

OP13-4　急性期の枠組みを緩和ケアに活かす
―意思決定が難渋する場面におけるメディエーターと看護職の協働―

長谷　祐奈（川崎医科大学附属病院）

OP13-5　呼吸不全で救命救急病棟に入院した高齢患者を支える看護実践
～急性期から終末期に移行した患者の一事例～

岸本　沙希（近江八幡市立総合医療センター救命救急センター）

OP13-6　救急病棟における人生の最終段階にある患者の QOL を
多職種で検討し緩和的抜管に至った一例

殘間　祐美（宮城県大崎市民病院 救急病棟）

一般演題(口演14)　第8会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「終末期看護(エンドオブライフ)」

座長：井野　朋美（熊本赤十字病院 集中治療病棟）

OP14-1　緩和的抜管に対する看護師の意識調査

前原江甫子（鹿児島大学病院看護部）

OP14-2　救急重症病棟看護師の終末期看護に対する満足感の変化
ーケアシート活用の効果ー

鈴木　敦子（いわき市医療センター）

OP14-3　高齢者救急搬送患者の終末期に対する意思表示に向けた現状調査

桐野　郁子（帝京大学福岡医療技術学部医療技術学科救急救命士コース）

OP14-4　心肺停止で救急搬送された終末期及び終末期類似状態患者の現状
谷口公太郎（京丹後市立弥栄病院）

OP14-5　ICU・HCU における ACP の様相－緊急入院時の情報からの分析－
佐藤　佳子（地方独立行政法人 長野市民病院）

OP14-6　救急領域における終末期の代理意思決定支援とチーム医療の関連
宮窪亮太朗（山口大学大学院医学系研究科保健学専攻）

一般演題（口演15）　第10会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「トリアージ③」

座長：寺村　文恵（三重大学医学部附属病院）

OP15-1　A 病院救命救急センターにおける
JTAS を用いた院内トリアージの現状調査について
麻植　貴嗣（徳島県立中央病院 救命救急センター）

OP15-2　外来看護師を対象としたトリアージ標準化に向けた
JTAS 教育介入の検討
屋比久孟継（大浜第一病院 救急・特殊外来）

OP15-3　救急外来のトリアージにおける JTAS レベル 3・4 の転帰と
NEWS2 スコアの関連性
森本　晴江（徳島赤十字病院）

OP15-4　救急外来の NEWS の有用性の検討
－バイタルサインで菌血症をスクリーニングできるか－
山田　順一（富士市立中央病院）

OP15-5　NEWS 項目とアンダートリアージの関連因子の検討
小林　謙太（札幌東徳洲会病院）

OP15-6　外来電話相談記録を用いた患者重症度予測モデルの構築
ー機械学習モデルによる電話トリアージ支援の可能性ー
中　喜代美（社会医療法人 柏葉会 脳神経内科かしわば病院）

一般演題(口演16)　第6会場　11月6日(金) 15:30~16:30

「看護教育③」

座長：井上　千穂（川崎医療福祉大学）

OP16-1　病棟内学習会に関する質問紙を用いた評価と今後の学習方法の検討

武藏　美里（公益財団法人 宮城厚生協会 坂総合病院 救急病棟）

OP16-2　救命救急センター看護師における人工呼吸器抜管後嚥下評価の実施に関連する要因の検討

小野　隆之（日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター）

OP16-3　ハイブリッド ER における重症外傷に対するシミュレーション教育の効果と今後の課題

姉川　夏未（愛知医科大学病院 高度救命救急センター）

OP16-4　急変初動シミュレーションが病棟看護師の急変対応への自己評価と実践に与える影響

香取　雅美（聖路加国際病院救命救急センター）

OP16-5　心不全 AI 模擬患者システムを用いた問診訓練が看護師の心不全ケア知識に与える効果

平尾　明美（千里金蘭大学）

一般演題(口演17)　第8会場　11月6日(金) 15:30~16:30

「チーム医療②」

座長：城田　麻記（群馬大学医学部附属病院 救命救急センター）

OP17-1　特定行為実践にとどまらない特定行為を活かした活動の検討とその成果

出口　大樹（奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター）

OP17-2　一般病棟における人工呼吸器離脱困難患者に対する特定行為研修修了者の介入の効果

桃井　瑠美（武蔵野赤十字病院 救急外来）

OP17-3　ER における特定行為研修修了者の役割期待と専門性の形成ー救急科医師の認識に着目してー

米嶋　美晴（総合病院 土浦協同病院 ER）

OP17-4　看護部を中心とした多職種 BLS 教育体制の構築
―全職員受講率 100%を目指した実践―

野村　典子（京都中部総合医療センター）

OP17-5　救急外来での滞在時間の短縮に向けた取り組み
―患者・家族の負担軽減のために―

田村　純子（一般財団法人脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院）

一般演題（口演18）　第10会場　11月6日(金) 15:30~16:30

「帰宅支援」

座長：星　豪人（医療法人社団 筑波記念会 筑波記念病院 看護部）

OP18-1　救急受診患者の帰宅時支援体制の構築
-帰宅時支援スクリーニングシートの作成と活用-

島　美貴子（市立砺波総合病院）

OP18-2　帰宅支援フローチャートが看護師に与える効果と社会資源活用の実際

青山　　楓（社会医療法人 仙養会 北摂総合病院）

OP18-3　救急外来における「バイタルサインに現れない重症化リスク」の特定

春田　美樹（熊本地域医療センター）

OP18-4　救急外来再受診患者の背景要因と療養支援介入の可能性
―再受診パターン別分析から―

加藤　貴則（秋田大学医学部附属病院）

OP18-5　地域包括支援センターにおける救急外来からの帰宅時支援の情報活用

坂本　美紀（高知県・高知市企業団立高知医療センター）

OP18-6　救急外来における高齢帰宅患者への帰宅支援の実態
～フローチャート導入による支援介入の可視化～

中根　美保（都立病院機構 広尾病院）

一般演題（口演19）　第6会場　11月6日(金) 16:40~17:30

「看護教育④」

座長：江口　秀子（鈴鹿医療科学大学 看護学部）

OP19-1　A 病院の院内看護師を対象とした
急変対応研修参加者の学習効果の報告

山田　勇斗（長崎大学病院 高度救命救急センター 診療棟）

OP19-2　多層階外来における「看護の可視化」への取り組み：
統一した質の高い継続看護の基盤構築をめざして

大谷　真弓（聖マリアンナ医科大学病院）

OP19-3　救命救急センター教育プログラムの再編
～３セクション１体型の強みを活かし、チーム力を高めるために～

妻谷美奈子（堺市立総合医療センター）

OP19-4　救急看護師のノンテクニカルスキルに関する実態調査
―救命経験年数による視点の乖離と教育的介入の検討―

尾崎　美聡（国立病院機構北海道医療センター 救命救急センター）

一般演題（口演20）　第8会場　11月6日(金) 16:40~17:30

「チーム医療③」

座長：恩部　陽弥（鳥取大学医学部附属病院 看護部）

OP20-1　当院の ICU/HCU における開胸術後患者の心停止初期対応プロトコル
に関する取り組み

錦織　千明（神戸大学医学部附属病院）

OP20-2　院内発症脳卒中対応システムの運用 1 年目における
成果とボトルネック

八田　頼卓（市立長浜病院 ICU･CCU/ 救急センター）

OP20-3　ECPR シミュレーションにおける TeamSTEPPS 導入の効果

牧田　美歩（耳原総合病院）

OP20-4　救命救急センターにおける早期離床プログラム再構築の
取り組みと課題

廣田　郁代（旭川医科大学病院救命救急センター）

一般演題(口演21)　第9会場　11月6日(金) 16:40~17:40

「災害看護」

座長：木野　毅彦（日本医科大学付属病院 外科系集中治療室）

OP21-1　ER における災害訓練の実施と初期行動の評価
白井　将之（総合病院 土浦協同病院 ER）

OP21-2　透析室火災発生時の避難を想定したシミュレーション訓練
高梨　由妃（札幌医科大学附属病院）

OP21-3　多数傷病者事例に対する PTD を防ぐための院内受入体制の構築
森島　克明（順天堂大学医学部附属静岡病院 救命救急センター）

OP21-4　船舶を用いた水上医療搬送訓練における患者選定と運用上の課題
赤池麻奈美（東京女子医科大学附属足立医療センター）

OP21-5　院内防災訓練の効果
～ 火災報知器作動事案を経験して ～
菅野　洋子（医療法人辰星会枡記念病院）

OP21-6　多職種災害対応教育・訓練に参加した職員の役割理解と
行動イメージの乖離
島﨑　静香（東京女子医科大学附属足立医療センター）

一般演題(口演22)　第10会場　11月6日(金) 16:40~17:40

「帰宅支援･退院支援･地域連携」

座長：石田　桃子（順天堂大学医学部附属静岡病院 SCU）

OP22-1　救急看護における看護師の帰宅時支援に関する文献レビュー
京河　祐衣（東京医療保健大学千葉看護学部）

OP22-2　救急外来を受診した後期高齢者に対し
看護師が帰宅支援を必要と判断した根拠
大浦　慎太（市立福知山市民病院 看護部）

OP22-3　救急外来における在宅療養支援が退院支援に果たす役割
樋口　　照（秦野赤十字病院）

OP22-4　救命救急センターを受診し帰宅となった患者に対する
SHR 介入フローの構築と MSW との連携による社会支援

宮城　武史（石川県立中央病院 救命救急センター）

OP22-5　A 病院の転院搬送の実績報告

中村　惠子（社会医療法人財団慈泉会相澤病院救命救急センター）

一般演題（口演23）　第6会場　11月7日(土)　9:00~10:10

「看護管理」

座長：山口　弘子（名古屋掖済会病院 看護部）

OP23-1　病床管理部による病床管理一元化の実践
―病床稼働率と救急受け入れ体制へ与える影響―

永冨奈々美（愛知医科大学病院）

OP23-2　看護管理者の経営参画行動変容と病床稼働率向上への取り組み
ー対象固定病棟における病床運用戦略ー

國枝　美雪（愛知医科大学病院）

OP23-3　救急救命士との多職種協働を促進する看護管理者による管理実践

津谷　量哉（社会医療法人きつこう会 多根総合病院）

OP23-4　一般病棟における救急看護認定看護師の役割
～人工呼吸器管理下にある患者の看取りプロセス支援～

桐本千恵美（北里大学病院）

OP23-5　診療看護師による医師・家族間のコンフリクト解消へのアプローチ

星野久美子（東北医科薬科大学病院）

OP23-6　救急外来における薬剤師配置が救急看護に与える影響：文献検討

八田　圭司（市立伊丹病院）

OP23-7　病院に勤務する救急救命士が患者を受け持つことの意義と課題

天谷　幸平（多根総合病院）

一般演題(口演24)　第2会場　11月7日(土) 10:30~11:30

「蘇生教育」

座長：寺地沙緒里（東海大学 看護師キャリア支援センター）

OP24-1　CPA（心肺停止）症例対応経験を取り入れた新人看護師急変対応研修の導入と教育効果
橋詰貞美子（市立敦賀病院）

OP24-2　MET 事例の振り返りから見えた院内心停止対応の課題
君嶋　　東（北里大学病院 看護部）

OP24-3　A 病院における小児 BLS 教育の取り組みと今後の課題
梶谷日登美（石巻赤十字病院）

OP24-4　看護学生を対象とした BLS 競技会の教育的効果の検討
嘉陽　宗司（医療法人おもと会 大浜第一病院）

OP24-5　看護学生に対する胸骨圧迫時の姿勢指導の効果：腕の使い方と圧迫の質に着目して
清水　祐希（東海大学医学部付属病院）

OP24-6　部署別 BLS シミュレーション研修によるチームダイナミクス向上への効果
桶屋　朋恵（湘南藤沢徳洲会病院）

一般演題(口演25)　第3会場　11月7日(土) 10:30~11:10

「ファーストエイド･外傷看護」

座長：山下　直美（大阪急性期・総合医療センター 救急病棟）

OP25-1　BLS 教育を受けた学生の一次救命処置に対する心理的障壁とその関連要因の検討
稲垣満里奈（東京科学大学病院）

OP25-2　院内保育士を対象とした BLS 研修の実践と課題
深谷　舞香（東千葉メディカルセンター）

OP25-3　イベント会場の軽症外傷対応から見えた看護師の役割
藤野　泰佑（金沢医科大学病院）

OP25-4　外傷手術看護実践の現状と教育の課題
浦田　仁史（大阪公立大学医学部付属病院救命救急センター）

一般演題(口演26)　第6会場　11月7日(土) 10:30~11:30

「ドクターカー·ドクターヘリ」

座長：丹羽由美子（愛知県立大学大学院）

OP26-1　A 病院ドクターカー活動でのナースの役割と課題
～要請内容別の処置件数からみえたもの～

福士　博之（藤田医科大学病院高度救命センター）

OP26-2　ドクターカーにおける病院前輸血実施時の
グラウンドナースの活動報告

中根　啓貴（奈良県立医科大学附属病院）

OP26-3　経時的に情報が更新される多数傷病者事案における
状況認識形成への課題―クレーン崩落事故の活動を通してー

炭谷　彩季（日本医科大学武蔵小杉病院 看護部 救急総合診療センター）

OP26-4　高速道路多重衝突事故による長時間挟圧症例のドクターカー出動
―看護師の認知負荷分析と教育的課題―

友枝　由依（東海大学医学部付属病院 救命救急センター）

OP26-5　ドクターカー同乗看護師の教育に関する全国横断調査
～必要性と実態、看護師と医師の相違に焦点をおいて～

木元　徳之（秋田大学医学部附属病院 NP 室）

OP26-6　フライトナースのプレホスピタル活動における
多職種連携・協働に影響を及ぼす促進要因と阻害要因

野村　昌夫（川西市立総合医療センター）

一般演題(口演27)　第3会場　11月7日(土) 11:20~11:50

「その他(口腔ケア·感染管理)」

座長：林　みよ子（静岡県立大学）

OP27-1　A 病院救急外来における緊急手術時の術前口腔ケアに対する意識と
行動の実態調査

入船　泰子（地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立広島市民病院）

OP27-2　救急外来における新興感染症対応訓練の実践と課題

水野　亜耶（済生会熊本病院救命救急センター）

OP27-3　口腔ケアプロトコールを使用した誤嚥性肺炎予防の取り組み

木下　歩未（公益社団法人日本海員掖済会名古屋掖済会病院）

一般演題（口演28）　第2会場　11月7日(土) 13:10~14:10

「重症患者看護①」

座長：濱本　実也（公立陶生病院 看護局）

OP28-1　食餌性ボツリヌス症（C 型）患者のリハビリを妨げた
自律神経障害に対するケアの評価

堀越さわこ（新潟市民病院）

OP28-2　A 病院救命救急病棟の心不全患者に対する
身体的側面に焦点を当てた緩和ケアの実態

立田　翔麻（熊本赤十字病院）

OP28-3　患者の意向を尊重した看護介入により、
挿管を回避した重症肺炎患者の一事例

本橋　秀和（千葉県総合救急災害医療センター）

OP28-4　誰かに気づいてほしかった
―BCV 使用中の ALS 患者が体験した苦痛から考える重症患者看護―

山田　　亨（東邦大学医療センター大森病院看護部）

OP28-5　ICU での睡眠の質向上に向けた取り組み

竹本　有香（高知医療センター）

OP28-6　EICU における入院環境の違いによるせん妄発生と
改善状況の実態調査

溝下　栗加（北里大学病院 救命救急・災害医療センター EICU 病棟）

一般演題（口演29）　第5会場　11月7日(土) 13:10~14:10

「医療安全①」

座長：高取　充祥（山梨県立大学 看護学部）

OP29-1　A 病棟における気管チューブ自己抜去の発生要因の分析

遠藤　双葉（順天堂大学医学部付属静岡病院）

OP29-2　A 病院手術室における急変対応システム構築の有用性と課題
―大量出血症例を通じた検討―

新行内　賢（日本医科大学多摩永山病院 看護部）

OP29-3　A 病院における院内急変対応の現状

深沢　　壮（地方独立行政法人山梨県立中央病院病院機構 山梨県立中央病院　内科外来）

OP29-4　集中治療室における危険予知トレーニングを用いた危険認識の可視化

黒木　真二（独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院）

OP29-5　A 病院における Rapid Response System 導入後の院内急変症例の現状と課題

田尻　雄三（浜の町病院）

OP29-6　RRS 起動要素研修コース受講後の看護師の行動変容と認識の調査

貝沼　光代（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

一般演題（口演30）　第6会場　11月7日(土)　13:10~14:00

「救急外来看護③」

座長：二藤真理子（りんくう総合医療センター 外来）

OP30-1　重症初療対応に対するデブリーフィングの取り組み

上原　詩織（藤田医科大学病院）

OP30-2　効果的な人員采配への取り組み
～安全な救急搬送受け入れを目指して～

山上　富子（市立岸和田市民病院）

OP30-3　緊急入院となる患者の NEWS の実態調査
～ ECU 入室患者と一般病棟入室患者の比較～

今泉　香織（佐賀大学医学部附属病院）

OP30-4　けいれんを主訴に救急搬送された小児患者の家族へのホームケア支援の充実

新津美智代（岐阜市民病院）

OP30-5　性暴力被害者支援における救急外来対応体制の立ち上げ報告

間瀬　直美（名古屋掖済会病院）

一般演題（口演31）　第2会場　11月7日(土) 14:20~15:10

「重症患者看護②」

座長：安彦　　武（東北大学病院 心臓血管外科）

OP31-1　人工呼吸器装着患者の早期離床におけるクリティカルケア認定看護師の役割：スタッフの不安軽減と意識変容

佐藤　　希（旭川医科大学病院救命救急センター）

OP31-2　救急外来における CPA 記録様式標準化の効果
―紙媒体テンプレート導入の実践的検討―

小寺美和子（地方独立行政法人 市立大津市民病院 ER）

OP31-3　重症患者が見ているベッドからの景色～視点を患者の目線に変えて～

杉本　康子（地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センター）

OP31-4　人工呼吸器管理下の患者における口腔内スクリーニングシート（OHAT）導入前後の看護師の意識調査

鯉渕　花鈴（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
JA 茨城県厚生連総合病院水戸協同病院）

OP31-5　クリティカルケア領域における人工呼吸ケアの看護実践可能度と看護コンピテンシーの実態

田戸　朝美（山口大学大学院）

一般演題（口演32）　第3会場　11月7日(土) 14:40~15:40

「医療安全②」

座長：前田　晃史（千里金蘭大学 看護学部）

OP32-1　急変兆候は認知されているにもかかわらず、なぜ RRS は起動されないのか

松岡　遼平（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩南部地域病院）

OP32-2　A 病院における RRT ラウンド導入による院内急変予防効果の検討

本田　智治（長崎大学病院 高度救命救急センター）

OP32-3　RRS 活性化に向けた取り組みの効果と課題
―RRS 要請増加と急変予防への取り組み―

西川　香織（ベルランド総合病院）

OP32-4　中小規模病院における Rapid Response System（RRS）導入初期の現状

佐藤亜紀江（社会医療法人弘道会 寝屋川生野病院 集中治療室）

OP32-5　心停止の認識から胸骨圧迫開始までの時間短縮に向けた活動の実践報告（第 2 報）

川上　大輔（北里大学病院 看護部）

OP32-6　Critical Care Outreach Team（CCOT）導入に伴う院内急変予防への効果

神戸　美樹（藤田医科大学病院看護部）

一般演題(口演33)　　第10会場　11月7日(土) 14:40~15:30

「実践教育」

座長：渡邊　好江（東京医療保健大学 立川看護学部）

OP33-1　ECPR 導入に伴う看護師教育の実践とその効果の検討

中井　紘平（大阪赤十字病院 救命救急センター）

OP33-2　VA-ECMO 挿入を想定したシミュレーション教育の有効性の検討

筒井　美妃（藤田医科大学病院高度救命救急センター）

OP33-3　Primary Survey を基盤とした対人シミュレーションによる急変対応研修の実践

荒川　洸太（公立学校共済組合近畿中央病院）

OP33-4　ICU 看護師によるエコーガイド下末梢静脈路確保の有用性と教育的介入の効果

親泊　翔平（医療法人 沖縄徳洲会 中部徳洲会病院）

OP33-5　A 病院の特定看護師による末梢留置型中心静脈カテーテル留置の有用性―救命救急科患者を対象とした検討―

新行内　賢（日本医科大学多摩永山病院看護部）

初登壇者(口演1)　第7会場　11月6日(金) 10:00~10:50

「救急外来」

座長：福士　博之（藤田医科大学病院 高度救命センター）

FTPOP1-1 救急外来における看護師のインフォームドコンセント同席を阻む環境要因の実態

中光　朱音（広島市立北部医療センター安佐市民病院）

FTPOP1-2 救急外来における滞在時間の現状分析

三好　節子（戸田メディカルケアグループ医療法人社団東光会 牧野記念病院）

FTPOP1-3 救急外来におけるアンダートリアージの実態とその要因分析

三浦　麻奈（埼玉石心会病院）

FTPOP1-4 救急外来における患者の社会的背景に着目した看護
― 限られた関わりの中で支援の必要性を捉えた事例 ―

曽我部亜紀（耳原総合病院）

FTPOP1-5 救急外来における電話対応の現状

石澤　美穂（山形市立病院済生館 救急室・放射線科外来）

FTPOP1-6 救命救急センターにおける夜間電話対応についての実態調査

夛田　知子（東京大学医学部付属病院）

初登壇者(口演2)　第7会場　11月6日(金) 11:00~11:50

「重症集中ケア」

座長：藤倉由美恵（横浜労災病院 ICU）

FTPOP2-1 遷延性意識障害患者の経口摂取を叶えた看護

菊地　美結（東京慈恵会医科大学付属柏病院）

FTPOP2-2 RCSQ と睡眠に影響した要因による睡眠評価と看護介入
～一症例報告～

山根　綾乃（北里大学病院 救命救急・災害医療センター EICU）

FTPOP2-3 低心機能患者の人工呼吸器離脱困難症例における
クリティカルケア認定看護師の教育的支援と組織的連携

木口　典子（岡山大学病院）

FTPOP2-4 SAT/SBT 導入後の実態調査、評価困難要因について

岩元　典子（東京大学医学部付属病院）

FTPOP2-5 夜間帯に侵襲的陽圧換気の設定変更を実施し
人工呼吸器離脱につながった一例

中畠　進弥（独立行政法人国立病院機構東広島医療センター）

FTPOP2-6 EHCU に入院した高齢者のオーラルフレイルの実態と
機能的口腔ケア導入による OF-5 の変化について

平岡　華蓮（水戸済生会総合病院）

初登壇者（口演3）　第7会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「業務改善」

座長：多久和善子（昭和医科大学 認定看護師教育センター）

FTPOP3-1 パレート分析を用いた時間外業務削減への取り組み

藤本　哉恵（北播磨総合医療センター）

FTPOP3-2 救急センターにおける部分的ペア受け持ち導入の効果
～アセスメント力向上をめざして～

小泉　陽渚（高島平中央総合病院救急センター）

FTPOP3-3 ２次病院におけるスムーズな救急搬入を目的とした病院全体での連携
―病棟の垣根を超えた協力体制―

中園　千里（姫野病院）

FTPOP3-4 急性期脳梗塞に対する血栓回収療法の時間短縮に向けた取り組み

橋爪栄里子（地方独立行政法人 桑名市総合医療センター）

FTPOP3-5 外来化学療法センターにおけるプラチナ製剤過敏反応に対する取り組み
スタッフ・患者教育、体制整備の実践

渡辺　順子（地方独立行政法人岐阜県立多治見病院）

FTPOP3-6 救命救急センターでの電子カルテの掲示板機能を活用した
リハビリテーション介入による FSS-ICU の向上

太田　英里（信州大学医学部附属病院高度救命救急センター）

初登壇者(口演4)　第7会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「院内急変対応･RRS･蘇生教育」

座長：降矢　路子（川口市立医療センター ICU）

FTPOP4-1 保育士を対象とした乳幼児救急蘇生法講習会の有用性と地域における課題

仲武　悠里（社会医療法人 青仁会 池田病院）

FTPOP4-2 地域中規模病院におけるハリーコール症例の分析 ～ RRS 導入に向けた現状分析と医療安全体制の再構築～

原﨑千亜美（社会医療法人 青仁会 池田病院）

FTPOP4-3 管理職へのマネジメント視点を取り入れた ICLS 研修が組織に及ぼす波及効果

吉丸　弘二（川西市立総合医療センター）

FTPOP4-4 A 病棟における EWS 活用促進の取り組み ー患者状態変化の早期察知から報告につなげるためにー

松岡　万稀（岐阜県総合医療センター 看護部）

FTPOP4-5 看護師が院内緊急発令に出動する時に抱いている不安を抽出し、準備性を高める関わり

津布久純香（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

初登壇者(口演5)　第7会場　11月6日(金) 15:30~16:20

「災害･外傷」

座長：中島　誠（川口市立医療センター 看護部）

FTPOP5-1 A 病院における震災の備えに対する看護師の実態調査

長野　萌夏（東邦大学医療センター佐倉病院救急病棟）

FTPOP5-2 アクションカードを用いた災害訓練による看護師の行動変容 －初動対応の迅速化と知識定着の検討－

川井　優子（埼玉県済生会加須病院）

FTPOP5-3 ICU 看護師を対象とした災害時初動対応教育の実践

野津　千聖（藤田医科大学病院 看護部）

FTPOP5-4 多発外傷患者の転院阻害となる因子の分析

田原菜々華（倉敷中央病院）

初登壇者(口演6)　　第7会場　11月6日(金) 16:40~17:40

「その他(家族ケア·せん妄·看護教育)」

座長：冨岡小百合（大阪府立中河内救命救急センター 看護部）

FTPOP6-1 劇症型溶連菌感染症で危機的状況に陥った家族の全人的苦痛をとらえた看護師の認識と行動

川島久美子（浜松赤十字病院）

FTPOP6-2 緊急入院となった家族が求める情報とは何か

中村千真莉（洛和会音羽病院 看護部）

FTPOP6-3 救急看護師の学習課題に焦点をあてた技術分解型シミュレーション教育の実践

栢森　啓太（京都市立病院 救急室）

FTPOP6-4 新任チューターが企画する学習会の実践報告

髙田　遥日（兵庫県災害医療センター）

FTPOP6-5 一般病棟転床後の後期高齢者に対する「一般病棟用 ABCDEF バンドル」使用の効果

今岡美智子（地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター）

FTPOP6-6 重症患者へのシームレスなリハビリのせん妄予防効果ー休日における看護師のリハビリの有効性ー

吉永　隆将（山口大学医学部附属病院先進救急医療センター）

テーマ指定演題(口演1)　第10会場　11月7日(土) 10:40~11:20

「救急外来における活動報告･事例報告」

座長：上川　智彦（山梨県立大学 看護学部）
伊藤　和恵（医療法人 辰星会 枡記念病院 看護管理室）

TOP1-1　仮説演繹法を用いた思考プロセスの事前模擬練習による初療看護教育の取り組み

佐藤　玲子（昭和医科大学藤が丘病院 ER）

TOP1-2　心理的安全性を基盤とした救急症例検討会の効果と実施方法に関する検討

髙井　純太（中東遠総合医療センター）

TOP1-3　救急外来における家族の臓器提供の意思決定支援への介入の振り返り

中村　百子（公立松任石川中央病院）

TOP1-4　救急外来における意思決定支援の困難さと課題
～判断能力が曖昧な患者への意思決定支援の困難事例を通して～

長﨑　祐士（順天堂大学医学部附属静岡病院 看護部）

テーマ指定演題(口演2)　第10会場　11月7日(土) 13:10~13:50

「救急領域のNP」

座長：上野　博章（千葉大学医学部附属病院 救急科）
吉峯　由香（川崎医科大学附属病院 循環器呼吸器センター）

TOP2-1　整形外科救急を滞らせない！
D to P with NP で ER と専門医をつなぐ、新松戸式 診療看護師（NP）

佐藤　元紀（新松戸中央総合病院 整形外科・救急科）

TOP2-2　藤田医科大学病院における救急領域の診療看護師（NP）の活動報告

加藤　夏美（藤田医科大学病院）

TOP2-3　診療看護師として実践する看護の原点
―看護の視点を診療の意思決定過程に組み込む実践―

矢野　　晋（多根総合病院）

TOP2-4　救急領域における診療看護師の導入が診療体制へ与えた影響
～医師減員下における診療キャパシティの検証～

友田　新二（社会医療法人生長会 ベルランド総合病院）

テーマ指定演題(口演3)　　第10会場　11月7日(土) 14:00~14:30

「救急領域の特定行為」

座長：平間　陽子（千葉大学医学部附属病院 救急救命センター）
真子　敬史（久留米大学病院 高度救命救急センター）

TOP3-1　特定認定看護師の資格を活かして、患者の QOL 拡大を目指そう！

五十嵐佑也（福島県立医科大学附属病院 災害医療・高度救命救急センター ICU/CCU）

TOP3-2　特定看護師の実践環境を整備する取り組み

丹羽由美子（愛知県立大学大学院）

TOP3-3　A 病院における特定行為研修修了者の活動の現状報告

直井　信也（JA 長野厚生連浅間南麓こもろ医療センター）

一般演題(示説1)　示説会場　11月6日(金) 10:00~10:40

「救急外来看護·終末期看護」

座長：岩元　美紀（岡山市立市民病院 集中治療室・救急外来）
奥田　晃子（総合上飯田第一病院 看護部 救急室）

PP1-1　A 病院 ER 看護師の ACP に対する認識
臼田志津子（長野市民病院）

PP1-2　患者のアウトカムの明確化への取り組み
リーダー看護師が活用できる敗血症バンドルの作成・使用を通して
石谷まゆみ（市立岸和田市民病院）

PP1-3　救急外来におけるカンファレンスの現状
平田　舞（甲南医療センター）

PP1-4　A 病院 B 部署における緊急 ACP 実践に向けた取り組み
鈴木　秀和（公立陶生病院救命救急センター）

一般演題(示説2)　示説会場　11月6日(金) 11:00~11:50

「業務改善」

座長：黒崎　祐也（長岡赤十字病院 救命救急センター）
橋内　伸介（聖路加国際病院 救命救急センター）

PP2-1　ICU 入室患者は入院時から予測できたのか
~ 夜間入院専用病床患者における NEWS の有用性 ~
小島　圭太（済生会新潟県央基幹病院）

PP2-2　入院医療以外の支援が必要な軽症高齢者への看護方法（第 2 報）
喜納　宏美（社会医療法人仁愛会浦添総合病院）

PP2-3　救急外来における救急救命士と看護師の協働
～実践と教育の実際～
岡田　尚子（北播磨総合医療センター）

PP2-4　二次救急病院における看護師主体救急応需体制の導入
～看護師の心理的負担と持続可能な運用体制の検討～
寒川　舞（市立大津市民病院）

PP2-5　HCU における BGM 導入による業務改善の取り組み
―看護師のストレス軽減に着目した実践報告―
鈴木　智子（兵庫医科大学病院）

一般演題（示説3）　示説会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「重症患者看護･災害看護」

座長：小澤美津子（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 腎臓ケアサポートセンター）
齋藤美香子（国立病院機構 仙台医療センター）

PP3-1　経口気管挿管患者に対する口腔ケアの実施間隔と口腔内環境の変化
大角　契人（東京都立豊島病院）

PP3-2　シリンジポンプにてノルアドレナリン投与患者の
シリンジ交換後の血圧と心拍数の変動
野村　　浩（関西国際大学保健医療学部看護学科）

PP3-3　精神科病棟のない ICU での自殺企図患者の不穏管理
- 対応方法と組織連携 -
加藤　　尚（洛和会音羽病院 ICU/CCU）

PP3-4　看護師が被災地で初対面の高齢者に対して
どのように関係を築いたのか
伊藤　晏梨（敦賀市立看護大学）

PP3-5　人為災害における救急対応を振り返り見えてきたもの
～自動車突入事故の体験を踏まえて～
佐藤有美子（医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院）

一般演題（示説4）　示説会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「家族看護」

座長：佐々　智宏（広島大学病院）
庄野亜矢子（聖カタリナ大学 看護学部看護学科）

PP4-1　集中治療室退室後の患者の家族が経験する経済的負担：
スコーピングレビュー
宮川　愛純（敦賀市立看護大学大学院看護学研究科）

PP4-2　A 病院救命救急センターにおける遺族ケアの課題と今後の展望
佐藤　　遥（日本医科大学多摩永山病院）

PP4-3　経験の浅い看護師がクリティカルケア領域の家族看護で抱く思い
に対する研究
井熊　衣里（磐田市立総合病院 救命救急病棟）

PP4-4　救急外来で予期せぬ死を迎えた患者の家族に対するケアの実践
吉井　優子（厚生連高岡病院）

PP4-5　虐待が疑われる小児患者の家族対応
山口　愛鈴（日本医科大学多摩永山病院）

PP4-6　ストーマを造設した外国人観光客患者の帰国に向けた支援
～家族のレジリエンスを高める看護介入～
芳賀　彩未（公立大学法人福島県立医科大学附属病院
災害医療・高度救命救急センター HCU / 外来）

一般演題（示説5）　示説会場　11月6日(金) 15:30~16:40

「看護教育」

座長：笠原　真弓（浜松医療センター 医療安全管理部）
小野澤圭子（東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター）

PP5-1　高度救命救急センターにおける臨床推論教育の実践
– 思考過程の言語化と共有を目的とした取り組み –
堀内　麻央（川崎医科大学附属病院 高度救命救急センター）

PP5-2　RRS の運用における INRAS 教育導入の有効性
岩谷　美佳（桑名市総合医療センター）

PP5-3　多領域の認定看護師が協働した 30 分選択型研修の構築
～カリキュラムシートを用いた教育方法の変革～
菊池　明美（諏訪中央病院）

PP5-4　RRT 発足後の呼吸数測定定着に向けた継続的な取り組み
スズキ　ワグナー　ユージ（磐田市立総合病院救命救急センター）

PP5-5　三次救急を受け入れるＡ病院ＩＣＵ看護師の
気管チューブ損傷予防に関連する勉強会前後の認識の変化
路川恵利加（土浦協同病院 ICU）

PP5-6　急変対応における動画教材を活用した臨床推論演習の実践報告
古賀　智子（川崎医科大学附属病院 ICU/CCU）

PP5-7　JNTEC™ プロバイダーコース受講後の臨床実践への活用と
教育的波及効果に関する検討
渡邊　一也（公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院 看護部）

一般演題(示説6)　示説会場　11月7日(土) 13:10~14:10

「その他(トリアージ·ファーストエイド·医療安全)」

座長：佐藤　清史（日本赤十字社 深谷赤十字病院 集中治療室）
山本　克英（神戸百年記念病院 救急ユニット）

PP6-1　A 病院の RRT 看護師が役割を果たす上で感じる困難
藤井　香織（SUBARU 健康保険 太田記念病院）

PP6-2　HCU 新設が院内救急コール発生件数に及ぼす影響
新地実花子（市立ひらかた病院）

PP6-3　A 病院救急外来におけるトリアージの現状と課題
松浦　暁子（徳島県立三好病院）

PP6-4　院内トリアージ導入後の現状と今後の課題
江藤　　愛（大分県立病院救命救急センター）

PP6-5　医療施設内における看護師が認識するファーストエイド場面と看護活動の特徴―全体像モデルを用いた分析―
多久和善子（ファーストエイド委員会）

PP6-6　救急電話相談患者の受診状況と JTAS 判定を用いた緊急度の実態
尾山　里奈（手稲渓仁会病院救命救急センター）

一般演題(示説7)　示説会場　11月7日(土) 14:20~15:20

「チーム医療」

座長：背戸　陽子（日本医科大学付属病院 救急・総合診療センター）
神谷　弥生（知多半島総合医療センター）

PP7-1　初療において「円滑な対応ができた」と判断する要因と職種間の相違
二葉　愛子（地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院）

PP7-2　RRT 定時ラウンドへの救急認定薬剤師同行が RRT メンバーに及ぼす影響
横尾　祐介（市立伊丹病院）

PP7-3　A 病院の高度救命救急センターにおける特定行為の現状と課題
齊藤　大空（地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院 高度救命救急センター）

PP7-4　在宅緩和ケア継続支援における地域救命救急センター外来の役割と連携課題

佐藤　瞳（山形県立新庄病院 救命救急センター外来）

PP7-5　新病院移転を契機とした
救急外来での死戦期帝王切開受け入れ体制構築
―シミュレーションによる課題抽出―

渡慶次綾乃（琉球大学病院）

PP7-6　病棟所属のクリティカルケア認定看護師が実施した
急変対応支援活動の検討

金森　貴之（地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター）

テーマ指定演題（ポスター1）　示説会場　11月6日(金) 13:10~14:10

「我が施設シリーズ①」
＊我が施設の救急外来
＊我が施設の院内トリアージ制度

TPP1-1　一般外来におけるレッドフラグ症状を用いた
緊急性患者早期対応システムの構築と評価

田村　恵子（横浜総合病院）

TPP1-2　救急医が非常勤のＡ病院救急外来における院内救命士教育と協働構築、
及び下り搬送変革がもたらした効果

西野　博充（小松市民病院 南加賀救急医療センター）

テーマ指定演題（ポスター2）　示説会場　11月6日(金) 14:20~15:20

「どうしているシリーズ①」
＊オーバーナイトベッド･くだり搬送

TPP2-1　下り搬送体制は高度急性期病床をいかに守るか
―運用実態とその有用性―

守山　好美（倉敷中央病院）

TPP2-2　下り搬送における看護師と院内救急救命士の協働

酒井　由夏（社会医療法人近森会 近森病院）

TPP2-3　地域を一つの病院として診る取り組み「県央地域はどうしている？」

八鳥　公男（済生会新潟県央基幹病院）

TPP2-4　院内救命士による下り搬送体制の構築と運用上の課題について
-129 件の搬送実績から見えたこと -

有我　夏美（地方独立行政法人岐阜県立多治見病院）

テーマ指定演題（ポスター3）　示説会場　11月6日(金) 15:30~16:30

「我が施設シリーズ②」
＊我が施設のドクターカー·ドクターヘリ
＊我が施設のDMAT活動

TPP3-1　聖マリアンナ医科大学病院におけるドクターカー運用と
ドクターカーナースの活動の概要
沼野井翔太（聖マリアンナ医科大学病院 看護部 高度救命救急センター）

TPP3-2　隊員のモチベーション維持と活動しやすい環境への工夫
日髙　友里（公立西知多総合病院 救急診療センター）

TPP3-3　A 病院における持続可能な DMAT 体制の構築に向けた取り組み
石井　優子（札幌医科大学附属病院 DMAT）

テーマ指定演題（ポスター1）　示説会場　11月6日(金) 16:40~17:40

「我が施設シリーズ①」

TPP1-3　質評価でみえた当院のトリアージの現状と課題
日髙　友里（公立西知多総合病院 救急診療センター）

テーマ指定演題（ポスター4）　示説会場　11月7日(土) 10:30~11:30

「どうしているシリーズ②」
＊救急外来の帰宅支援

TPP4-1　「なぜ帰宅支援は実践されないのか」―救急外来看護師の現状と課題―
佐藤　結実（東京都立広尾病院）

TPP4-2　A 病院救命救急センターにおける帰宅支援の実践報告
永留　由香（社会医療法人財団慈泉会相澤病院 救命救急センター看護科）

TPP4-3　療養支援スクリーニングのばらつきに着目した再受診事例の検討
療養支援が介入されず再受診を繰り返した事例
東内　咲希（聖路加国際病院救命救急センター）

テーマ指定演題(ポスター5)　　示説会場　11月7日(土) 10:30~11:30

「経験･困難事象」
「看護師が行う超音波エコー」
「救急看護教育」

TPP5-1　ICU で行う看護師 POCUS の教育と実践
～現状の取り組みと課題について～

後藤由利子（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

TPP5-2　特定看護師による超音波エコーを用いた静脈確保困難患者への対応：
院内手技代行の活動報告

吉峯　由香（川崎医科大学附属病院）

TPP5-3　第 2 回院内メディカルラリー開催報告
―第 1 回との比較による急変対応シミュレーション教育の効果―

古堅　　健（社会医療法人敬愛会中頭病院看護部）

TPP5-4　A 病院のクリティカル領域における ABCDEFGH バンドル実施の
実態調査

吉永　　光（国立病院機構嬉野医療センター）

TPP5-5　EICU 入室時口腔評価と歯科口腔外科シームレス連携による
誤嚥・肺炎予防の取り組み

船水　良太（札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター HCU 病棟）